

再生医療研究の 現場ニーズに ビジネスの芽を発掘し つなぎ、育てる。



第13回日本再生医療学会総会にてシンポジウム開催



同学会附設展示会の様子

アベノミクス成長戦略でも重点分野に位置づけられる「再生医療」。大学や研究機関、製品開発型の企業が集結する京都の強みを生かすべく、京都リサーチパーク株式会社(以下KRP(株))開発企画部では「再生医療サポートプラットフォーム」を立ち上げ、新しいビジネスを創り出す取組みを展開しています。それは、再生医療の現場で求められる理化学機器や医療器具、実験装置といったニーズのなかにビジネスの可能性を掘り起こし、モノづくり企業が培った技術シーズとつないで、新しいビジネスを育てていくためのさまざまなサポート活動。その全体像をご紹介します。

再生医療サポートプラットフォームの3つの活動



再生医療の実現になくてはならない 「再生医療サポートプラットフォーム」活動とKRP(株)の役割

自然治癒力を介した医療である再生医療の実現には、治癒力の基である細胞の増殖、分化能力(細胞力)を高めることが必要不可欠である。この細胞力は細胞自身の性質だけでなく、細胞周辺環境によって大きく影響される。KRP(株)が中心となって進めてきた「再生医療サポートプラットフォーム」活動は、まさに、この細胞周辺環境を作り出していく再生医療支援ビジネスを生み出す原動力である。これまでのKRP(株)の活動、実績はきわめて大きいと信じる。

京都大学 再生医科学研究所 生体材料学分野 田畑 泰彦 教授



情報提供 PR

再生医療の最新情報の提供と産業化・事業化に向けたPR活動

再生医療に参入するモノづくり企業のすそ野を広げ、プロジェクト創出を推進するために、再生医療の最新情報を提供する講座や各種セミナーを開催。展示イベントへの共同出展などのPR活動を展開しています。

再生医療サポート ビジネス懇話会

第一線の研究者をゲストスピーカーに招き、研究や臨床現場の現状をはじめ、研究開発に必要な器具や装置などの理化学製品や材料、加工技術などのニーズについての話題を提供。京都大学再生医科学研究所の田畑教授を座長に、ラウンドテーブル方式で将来のビジネスにつながる議論を活発に展開していく会員制の懇話会です。参加者もまじえた意見交換やアイデア創出も行き、多くの会員企業が研究者との個別相談や共同研究に繋がっています。



学会・展示会への出展・PR

アジア最大のバイオ展「BIOTech」や「日本再生医療学会総会」の附設展示会など、大学研究者や企業・行政関係者などが多く集まる大規模な展示イベントに「再生医療サポートプラットフォーム」として、同プラットフォームに参加するモノづくり企業や支援機関と共同出展。ビジネスチャンスの増加やネットワーク拡大に相乗効果が得られています。



参加企業から

解説講座などで現場との「イメージのずれ」を修正
ニイガタ株式会社 (KRP 4号館)
京都営業所 所長 山本 浩司 氏

常に新しいことを探求する研究開発の現場には世に無い道具が必要となります。当社は研究用便利グッズから大型実験装置まで研究者のアイデアから新たなカタチを生み出す会社です。2013年に京都営業所を開設し、これまで培ったものをライフサイエンスへと生かすべく同分野へ参入いたしました。昨年度は再生医療サポートプラットフォーム活動の一環である解説講座や懇話会に参加しました。解説講座では、再生医療の現状から目

指す未来像まで田畑先生のわかりやすい言葉で知ることができ、それと重なるように理化学機器の現状から将来必要とされるモノ・技術までをイメージできました。今後、モノづくりを進めるに当たり再生医療現場との「イメージのズレ」を早期に修正できたことは大きな収穫となりそうです。また学会の附設展示会等への共同出展を通じてKRP地区内の企業と意見交換をするうちに、量産化が見込める製品のコラボ開発が動きだすなど、同プラットフォームを起点としたネットワークの広がりや成果を実感しています。



ビジネスのすそ野を拡大



- ビジネス懇話会
- 解説講座
- シンポジウム
- 集中セミナー
- 企業向けセミナー
- 展示会出展

再生医療分野の全体像を見わたせる わかりやすい解説講座

モノづくり企業が医療ビジネスに参入するにあたって最低限必要な、医学・生物学的な基礎知識から臨床現場の実情、研究開発の最新動向や薬事法などの規制関係まで、各分野の第一線で活躍中の専門家がわかりやすく講義。再生医療を中心に関連情報を幅広く提供し、産業化を実現するための事業戦略や開発戦略に役立ててもらおうシリーズ。各専門家とのネットワーク形成の場としても大いに活用されています。



対象別ガイドブックの作成

漫画や、写真などを用いて再生医療の基本からサポートプラットフォームの活動の実際、研究や医療現場で求められているニーズ、試作事例などについてわかりやすく解説。「モノづくり企業向け」と「研究者向け」の対象別に作成、最新版の「研究者にわかるモノづくりの力」にはこれまでの開発試作案件のまとめを掲載しています。

